

インプラント手術に活かす臨床解剖学と 外科的リスクに配慮した骨と軟組織のマネジメント



安全な歯科インプラント治療を行うためには適切な術前診査・診断が必要です。中でも解剖学的構造の理解と診査診断はインプラント治療におけるアクシデントの発生と良好な予後の獲得に大きく関与しています。

ところが解剖学は書籍や文献での内容ではインプラント臨床に直結する理解を得るのが難しい場合が散見され、先生方の中でも、手術中の解剖学的な外科リスクに不安を覚えられたご経験をお持ちの先生もいらっしゃるのではないのでしょうか。

そこで今回の講演では インプラント治療に明日から役立つ臨床解剖学を、実際の症例やエビデンスを交えて解説させていただくと共に外科的リスクの高いケースでの手技や使用するマテリアルについても解説させていただきます、受講される先生方の臨床の一助となれるようにお話しさせていただきます。

日時

2022年 7月 21日 (木)

19:30~21:00

講師



浜松町デンタルオフィス

古屋 英敬 先生

費用

3,000 円(税込)

定員

500 名

[略歴]

2007年 東京歯科大学 卒業
 2008年～ 東京歯科大学 解剖学講座
 2012年～ 新宿フロントタワー歯科
 2020年～ 浜松町デンタルオフィス
 歯学博士
 東京歯科大学解剖学講座 非常勤講師
 国際インプラント学会 (ISOI) 指導医
 ドイツ国際インプラント学会 DGZI 指導医
 Study group doctosTOKYO 代表
 UIR ユニバーサルインプラント研究会

ご登録 URL

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=9392584954352930&EventCode=P199191112

右の二次元コードからも
お申込みいただけます。



京セラ株式会社 メディカル事業部 〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地 Tel.075-778-1982